

公益社団法人 環境科学会 2021年会 プログラム

会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	ポスター会場		
階・部屋	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)		
9月10日 (金)	9:00					発表動画ファイルの オンデマンド視聴可	
	9:15						
	9:30	シンポジウム-1 学生によるSDGs活動の 地域での認知拡大と深化 杉本卓也 竹内彩乃 9:30~12:00	口頭発表1B-1 事業活動と環境 9:30~10:30 八木迪幸	口頭発表1C-1 食品廃棄物 9:30~10:30 栗栖 聖	口頭発表1D-1 環境負荷低減 9:30~10:30 後藤尚弘		
	9:45						
	10:00		口頭発表1B-2 エネルギー 10:45~12:00 松本健一	口頭発表1C-2 新しい生活様式 10:45~12:00 青木えり	口頭発表1D-2 モニタリング 10:45~12:00 杉本賢二		
	10:15						
	10:30						
	10:45						
	11:00						
	11:15						
	11:30						
	11:45						
	12:00	昼休み 12:00~14:00					ポスター発表 (ショート発表, 質疑応答) 12:00~13:30
	12:15						
	12:30						
	12:45						
	13:00						
13:15							
13:30							
13:45							
14:00	シンポジウム-2 化学物質管理促進のための PRTRデータの活用に向けた 研究の取り組みと今後の課題 小口正弘 亀屋隆志 14:00~16:30	シンポジウム-3 炭素中立の未来への 地域環境イノベーション 藤田 杜 原圭史郎 14:00~16:00	シンポジウム-4 世界環境憲章と日本の 環境法政策—環境法の基本原 則の視点から 大塚直 赤淵芳宏 14:00~16:30	口頭発表1D-3 リスク認知・選好 14:00~15:15 尾崎平	発表動画ファイルの オンデマンド視聴可		
14:15							
14:30							
14:45							
15:00							
15:15							
15:30							
15:45							
16:00							
16:15							
16:30							
16:45							
17:00	若手育成事業表彰式 16:45~17:05			口頭発表1D-4 循環型社会 15:30~16:30 中谷 隼			
17:15							
17:30							
17:45							
18:00							

会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	ポスター会場			
号館・階	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)	オンライン(Zoom)			
9月11日 (土)	9:00					発表動画ファイルの オンデマンド視聴可		
	9:15							
	9:30	シンポジウム-5 シビックテックによる気候変動 リスクの「自分事化」を促進する 手法の開発—オンライン熟議の 発展に向けて— 馬場健司 熊澤輝一 9:30~12:00	シンポジウム-6 地域から脱炭素社会を構築 するには—脱炭素政策検討支 援ツールの開発と社会実装 倉阪秀史 栗島英明 9:30~12:00	シンポジウム-7 東南アジアにおけるライフ スタイルの変化と環境負荷 近藤加代子 加藤尊秋 9:30~12:00	口頭発表2D-1 プラスチック問題 9:30~10:30 沼田大輔			
	9:45							
	10:00							
	10:15							
	10:30							
	10:45							
	11:00							
	11:15							
	11:30							
	11:45							
	12:00	昼休み 12:00~13:30						
	12:15							
	12:30							
	12:45							
	13:00							
13:15								
13:30	シンポジウム-8 持続可能な社会形成と サステナビリティ・サイエンス ~ポストSDGsを見据えた学 の展開 田崎智宏 亀山康子 13:30~16:00	シンポジウム-9 カーボンゼロ社会に向けた 社会目標と市民対話の デザインと実践 白井信雄 杉山範子 13:30~16:00	口頭発表2C-3 環境意識と行動 13:15~14:30 村上—真	口頭発表2D-2 環境リスク 10:45~12:00 戸敷浩介				
13:30								
13:45								
14:00				口頭発表2D-3 気候リスクとデータ利用 13:15~14:30 島崎洋一				
14:15								
14:30								
14:45								
15:00				口頭発表2D-4 気候変動と地域 14:45~16:00 増原直樹				
15:15								
15:30								
15:45								
16:00								
16:15	学会賞等の表彰式							
16:30	学会賞記念講演 16:10~17:10							
16:45								
17:00								
17:15								

口頭発表(一般発表)

【1日目(9月10日)午前】

口頭発表 1B-1「事業活動と環境」

B会場(Zoom)9:30~10:30

座長:八木迪幸(信州大学)

- 1B-0930 域内総生産と環境影響量に基づく全国市区町村の業種別環境効率評価
○山崎潤也(東京大学)
- 1B-0945 環境経営のためのステークホルダーマッピング
○八木迪幸(信州大学), 國部克彦(神戸大学)
- 1B-1000 国際産業連関表を利用したパームオイルのサプライチェーン消費構造の同定
○重富陽介, 山本裕基(長崎大学)
- 1B-1015 東京都の業務部門における2030年までの二酸化炭素排出量半減の達成可能性の検討
○片野博明(東京工業大学工学院), 増井利彦(国立環境研究所)

口頭発表 1C-1「食品廃棄物」

C会場(Zoom)9:30~10:30

座長:栗栖聖(東京大学)

- 1C-0930 日本全体と岡山の野菜・果実由来の食品ロス量の推計
○王敬慈, 中口毅博, 劉凡(芝浦工業大学)
- 1C-0945 日本と中国における野菜と果物の消費と価格の比較
○劉凡, 中口毅博, 王敬慈(芝浦工業大学)
- 1C-1000 Food Waste Prevention Behaviors in China: Differences among Stages and Situations
○WUYINGLEI, 栗栖聖, 福士謙介(東京大学)
- 1C-1015 中学生のコンポストづくりと食品廃棄物に対する考え方の追跡調査
○袁博子, 林昭菲(北九州市立大学), 秋葉祐三子((特非)あそびとまなび研究所), 持田めぐみ, 和中政嗣(株式会社林田産業), 加藤尊秋(北九州市立大学)

口頭発表 1D-1「環境負荷低減」

D会場(Zoom)9:30~10:30

座長:後藤尚弘(東洋大学)

- 1D-0930 水田土壌中でのヒ素置換型ヒドロキシアパタイト合成によるコメ中ヒ素低減
○中島常憲, 園田拓哉, 古賀朝陽, 高梨啓和(鹿児島大学大学院)
- 1D-0945 中国における銅リサイクルおよび対策技術導入による製錬由来水銀排出量の削減効果
○山本涼太, 橋本征二(立命館大学)
- 1D-1000 排水処理故障リスクモデルを用いた設備運転方案の策定
○西村総介(栗田工業株式会社), 後藤尚弘, 花木啓祐(東洋大学)
- 1D-1015 高光合成植物ケナフを用いた二酸化炭素深海貯蔵
○志水勝好, 小針統, 幅野明正, 中村啓彦(鹿児島大学), 内海真生(筑波大学), 千村涼(鹿児島大学)

口頭発表 1B-2「エネルギー」

B 会場 (Zoom) 10:45~12:00

座長: 松本健一(東洋大学)

- 1B-1045 家庭用暖房エネルギー源の木質ペレット代替による環境影響評価
○西原乃里子, DOS MUCHANGOS Leticia, 伊藤理彩, 東海明宏 (大阪大学)
- 1B-1100 **【優秀研究企画賞受賞記念講演】**
離島における再生可能エネルギー電力拡大の経済波及効果: 長崎県対馬市を事例として
○松本健一 (東洋大学), 松村悠子 (大阪大学)
- 1B-1115 住居動態からみた CO₂ ネットゼロシナリオ実現にむけた対策の検討
○河瀬玲奈, 一瀬護 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)
- 1B-1130 **【奨励賞受賞記念講演】**
資源循環およびエネルギーの効率的な地域システムに関する研究
○藤山淳史 (北九州市立大学)
- 1B-1145 蓄電システムを考慮した都市スケール最適電源構成モデルの構築
○松崎耀, 藤山淳史 (北九州市立大学), 松本亨 (北九州市立大学環境技術研究所)

口頭発表 1C-2「新しい生活様式」

C 会場 (Zoom) 10:45~12:00

座長: 青木えり(東洋大学)

- 1C-1045 コロナ禍のテレワークによる通勤由来 CO₂ 排出量低減効果の推定
○青木えり, 平松あい, 花木啓祐 (東洋大学)
- 1C-1100 コロナ禍での生活者の行動変容とその影響要因
○蔡佩宜, 大西暁生 (横浜市立大学)
- 1C-1115 神戸市民の環境意識と新型コロナウイルス感染症リスクの捉え方に関する考察
○田畑智博, 村山留美子, 大野朋子 (神戸大学)
- 1C-1130 消費者の QOL に基づく食品用冷蔵ショーケース製品の環境パフォーマンス評価
○窪田まど華 (富士電機株式会社), 林良嗣 (中部大学), 松本康 (富士電機株式会社), 竹下博之 (中部大学)
- 1C-1145 モビリティ革命に伴う低炭素性評価手法
○朴秀日, 加藤博和 (名古屋大学), 森田紘圭 (大日本コンサルタント株式会社), 紙屋雄史, 井原雄人 (早稲田大学), 氏原岳人 (岡山大学), 松橋啓介 (国立環境研究所)

口頭発表 1D-2「モニタリング」

D 会場 (Zoom) 10:45~12:00

座長: 杉本賢二(大阪工業大学)

- 1D-1045 ジオインフォマティクスを用いた環境保全型農業における土壌微生物に着目した窒素循環評価の
試み -比企丘陵 日向沼直下の谷津田の事例-
○後藤真太郎, 佐藤響平, 横山和成 (立正大学)
- 1D-1100 夜間光データを用いた人流把握の可能性
○杉本賢二 (大阪工業大学), 松村寛一郎 (東京農業大学), 一ノ瀬俊明 (国立環境研究所)

- 1D-1115 UAV(無人航空機)の撮影画像からの浅い淡水域のクロロフィル a 濃度の推定
○奥田哲士, 岸本直之, 山元樹, 長谷川祐太, 高橋侑希 (龍谷大学), 西嶋涉, 梅原亮 (広島大学環境安全センター), 中井智司 (広島大学), 中田聡史 (国立環境研究所)
- 1D-1130 自作固定翼機材を用いた流水観測システムの構築
○松村寛一郎 (東京農業大学), アブタルラム (北海道大学環境科学院), 一ノ瀬俊明 (国立環境研究所), 的場澄人 (北海道大学低温科学研究所), 森川浩一 (株式会社オイコス)
- 1D-1145 アジアにおける作物生産予測に資する研究
○松村寛一郎 (東京農業大学), アブタルラム (北海道大学環境科学院), 杉本賢二 (大阪工業大学), 一ノ瀬俊明 (国立環境研究所)

【1日目(9月10日)午後】

口頭発表 1D-3「リスク認知・選好」

D 会場 (Zoom) 14:00~15:15

座長:尾崎平(関西大学)

- 1D-1400 シェアリング・エコミーサービスの利用動機と懸念内容の関係性 -インドネシアを対象とした事例研究-
○阿部直也 (東京工業大学), 中村寛樹 (東京大学), 水野谷武志 (北海学園大学)
- 1D-1415 多理論統合モデルに基づく市民向けの熱中症対策ガイドブックの開発
○尾崎平, 阪上勇登, 北詰恵一 (関西大学)
- 1D-1430 都市空地の市民農園利用が有する価値の評価 -他の土地利用との比較および食料支援団体との連携を考慮して-
○森島隆宏, 栗栖聖, 福士謙介 (東京大学)
- 1D-1445 飲食物の安全基準値設定に向けた選好と支払い意思の評価
○村上道夫, 葦澤貴夫 (福島県立医科大学), 中谷隼 (東京大学)
- 1D-1500 環境リスク意思決定に対する不確実性情報の管理に関する有効性の検討
○中山敬太 (早稲田大学社会科学総合学術院)

口頭発表 1D-4「循環型社会」

D 会場 (Zoom) 15:30~16:30

座長:中谷隼(東京大学)

- 1D-1530 **【奨励賞受賞記念講演】**
災害時の地域対応力評価に関する研究
○森田紘圭 (大日本コンサルタント株式会社)
- 1D-1545 環境負荷の削減に向けた食品廃棄と容器包装プラスチックのトレードオフ分析
○須藤凜太郎, 中谷隼, 藤田壮 (東京大学大学院)
- 1D-1600 収集運搬モデルによる焼却施設の廃棄物組成と家計消費との結合データセットの作成
○牧誠也, 大西悟, 藤井実 (国立環境研究所), 後藤尚弘 (東洋大学)
- 1D-1615 関西地方の自治体における高齢者向けのごみ出し支援及び健康維持の活動に関する調査
鈴木菜緒, ○田畑智博 (神戸大学)

【2日目(9月11日)午前】

口頭発表 2D-1「プラスチック問題」

D会場(Zoom)9:30~10:30

座長:沼田大輔(福島大学)

- 2D-0930 Future Prediction of Industrial Plastic Waste Collection Amount: A Case Study in Hospital of Fukuoka Prefecture
○CongRichao, FujiyamaAtsushi, MatsumotoToru (The University of Kitakyushu)
- 2D-0945 コンタクトレンズとケースの捨て方についてのアンケート調査
齊藤裕太, ○沼田大輔 (福島大学)
- 2D-1000 **【高校活動奨励賞受賞記念講演】**
山口県内(瀬戸内側・日本海側)のマイクロプラスチックの汚染状況の調査とその処理装置の設計を通じた環境教育
中野陽一, ○堀部有希, 長尾美優, 杉村美紅 (宇部工業高等専門学校)
- 2D-1015 産業連関表を用いた産業用プラスチック資材の排出構造要因の時系列分析
○長谷川良二 (福山市立大学), 中山裕文, 島岡隆行 (九州大学)

口頭発表 2D-2「環境リスク」

D会場(Zoom)10:45~12:00

座長:戸敷浩介(宮崎大学)

- 2D-1045 広島県酒都西条の水質と環境教育への教材開発
○竹野健次, 土屋英男, 新川英典 (広島国際学院大学), 前垣壽男 (西条・山と水の環境機構)
- 2D-1100 黒ボク土中でのスルファメサジンの吸着と分解
○石川奈緒, 伊藤歩 (岩手大学), 小山内優之介 (エヌエス環境), 田上恵子, 石井伸昌 (量子科学技術研究開発機構)
- 2D-1115 パキスタン国パンジャブ平原の都市化・農業開発地域における地下水汚染
○吉田充夫 (一般社団法人国際環境協力ネットワーク), AhmadMirza Naseer (Nusrat Jahan College, Pakistan)
- 2D-1130 日本の科学技術政策における環境リスク管理手法の適用に関する研究(萌芽的科学技術に対する不確実性管理の重要性の観点から)
○中山敬太 (早稲田大学社会科学総合学術院)
- 2D-1145 **【論文賞受賞記念講演】**
有機ハイドライドおよびその脱水素体による水素ステーション周辺住民への慢性健康影響リスクの推定
○吉田喜久雄, 吉田愛 (産業技術総合研究所)

【2日目(9月11日)午後】

口頭発表 2C-3「環境意識と行動」

C 会場(Zoom) 13:15～14:30

座長:村上一真(滋賀県立大学)

- 2C-1315 何が暮らしの中で行動意図を決定するのか～ライフスタイル評価項目を用いた主成分分析～
○菅原玲(東北大学大学院環境科学研究科), 古川柳蔵(東京都市大学)
- 2C-1330 感情の共通概念のモデル化による環境配慮行動の満足度向上の推論方法
○藤井達也(東北大学大学院環境科学研究科), 古川柳蔵(東京都市大学)
- 2C-1345 近隣住民との関わりと緑のカーテンの外部性の分析
○村上一真(滋賀県立大学)
- 2C-1400 環境団体の活動へのコロナ禍の影響の調査
○前田恭伸(静岡大学), 森保文(国立環境研究所), 浅野敏久(広島大学)
- 2C-1415 持続可能な食生活に向けた異なる情報提供内容および消費者特性の影響評価
○佐久間夏美, 栗栖聖, 福士謙介(東京大学)

口頭発表 2D-3「気候リスクとデータ利用」

D 会場(Zoom) 13:15～14:30

座長:島崎洋一(山梨大学)

- 2D-1315 気候変動適応を踏まえた地目区分と土壌大群のオーバーレイ解析
○島崎洋一(山梨大学)
- 2D-1330 気候変動に対する認知・経験と農家の適応
○岡村伊織(明治大学大学院), 藤栄剛(明治大学)
- 2D-1345 福島の復興地域における土地利用のゾーニングの考え方
○堀史郎(福岡大学)
- 2D-1400 堺市における熱中症発症率と小地域の地理的条件の関係分析
○郭敏娜, 北詰恵一(関西大学)
- 2D-1415 脱炭素化に向けた地域の取組効果に関する研究
○永森一暢(東京工業大学), 増井利彦(国立環境研究所)

口頭発表 2C-4「政策・国際」

C 会場(Zoom) 14:45～16:00

座長:大久保彩子(東海大学)

- 2C-1445 持続可能な社会形成に向けたオープンイノベーションモデル
○小松英司, 柳憲一郎(明治大学), 中村明寛(IOM 法律事務所)
- 2C-1500 中日両国における地域主導再生可能エネルギー事業の構築に関する研究:IÖW モデルによる中日地域主導再エネ事業の経済性評価
○劉ルイヤン(早稲田大学)
- 2C-1515 中国のレジデンシャルセクターのNO_xとCO₂排出量の要因分析
○朱美華, 山下研(アジア大気汚染研究センター), 青正澄(横浜市立大学)

2C-1530 南極の環境・資源管理のための国際協力:日本の対応とその要因

○大久保彩子 (東海大学)

2C-1545 足尾銅山におけるじん肺救済制度の変遷に関する一考察

○匂坂宏枝 (宇都宮大学大学院)

口頭発表 2D-4「気候変動と地域」

D 会場 (Zoom) 14:45~16:00

座長:増原直樹(兵庫県立大学)

2D-1445 全国自治体における気候変動影響の認知と適応策の実施状況

○今井葉子, 栗栖聖 (東京大学)

2D-1500 市民の環境配慮行動促進を目的とした全国自治体の取り組みの現状と課題

○梅野凌矢, 栗栖聖 (東京大学大学院)

2D-1515 脱炭素地域づくりの将来シナリオ比較 -ロードマップ、歌川モデル、竹内モデルのレビューを中心として-

○増原直樹 (兵庫県立大学)

2D-1530 気候変動の地域観光業への影響に対する全国自治体における認知の評価

○渡辺一生, 栗栖聖 (東京大学)

2D-1545 次世代の地域創生活動実践のための市区町村別 SDGs 課題解決需要量の算定

○中口毅博 (芝浦工業大学)

ポスター発表(優秀発表賞応募発表を含む)

オンデマンド発表:発表用動画の視聴は、WEB 開催サイト内で 2021 年会開催中は常時可能です。

ショート発表・質疑応答時間:9月10日(金)12:00~13:30

※ 発表者は各自のポスター番号の Zoom ブレイクアウトルームにて待機し、参加者へのショート発表、質疑応答を行ってください。

- P-01 COVID-19 の感染拡大に伴う生活様式の変容が及ぼす GHG 排出量と平等性への影響の解析
○吉良成美, 重富陽介 (長崎大学)
- P-02 富士山東麓「山中のハリモミ純林」は衰退するのか
○野澤真穂, 内藤亜美, 林佩珈 (山梨英和高等学校)
- P-03 少子高齢化を考慮した世帯形態別食品ロス量とライフサイクル CO₂ の推計
○石神あすか, 重富陽介 (長崎大学)
- P-04 選択型実験による傘シェアリングサービス利用の要因分析
石井怜奈, 大井祥暉, ○河本真銘, 福井明日香, 本間凜一, 吉田紘太郎 (早稲田大学)
- P-05 **【高校活動奨励賞受賞記念発表】**
太陽エネルギーを効率よく利用した発電・発熱システムの研究
○黒木克樹, 樋口脩峻, 新徳亮太 (宮崎県立宮崎北高等学校)
- P-06 SBT 認定企業による取り組みがもたらす我が国の二酸化炭素排出量の削減効果
○藤原大資, 棟居洋介 (東京工業大学), 増井利彦 (国立環境研究所)
- P-07 九州地域の海岸におけるマイクロプラスチックの分布に関する研究
○石井秀海, 山下未来, 戸敷浩介 (宮崎大学)
- P-08 硫酸還元菌による有機性廃棄物処理から発生させた硫化水素の再利用技術の開発
中野陽一, ○中川雛花 (宇部工業高等専門学校), 末田海 (山口大学), 坂本壮,
濱脇直哉 (宇部工業高等専門学校)
- P-09 製品との直接接触に伴う経皮曝露量への曝露シナリオの影響評価
○石田真穂, 新堂真生, 徳村雅弘, 王斉 (静岡県立大学), 三宅祐一 (横浜国立大学), 雨谷敬史,
牧野正和 (静岡県立大学)
- P-10 鉄を用いたコストパフォーマンスに優れた室内空気清浄法の開発
○大森果菜, 鈴木茉佑, 徳村雅弘, 牧野正和 (静岡県立大学)
- P-11 残留抗菌剤の各種促進酸化法による除去性能の比較・評価
○西村有里, 鰐川雅花, 徳村雅弘, 王斉 (静岡県立大学), HossainAnwar , RaknuzzamanMohammad
(ダッカ大学), 三宅祐一 (横浜国立大学), 雨谷敬史, 牧野正和 (静岡県立大学)
- P-12 表層鉛土壌汚染地周辺における吸入曝露を想定した垂直汚染分布の測定・解析
○深谷亮太, 半田千智, 小林剛 (横浜国立大学)

- P-13 直接導入法による粒子状多環芳香族炭化水素類およびそのハロゲン化誘導体の分析法開発と大気中濃度調査
○滝川哲也, 多田智彦, 王斉, 徳村雅弘 (静岡県立大学), 三宅祐一 (横浜国立大学), 雨谷敬史 (静岡県立大学)
- P-14 経済側面からの一般廃棄物処理事業に関する提案
○地原誠貴, 佐伯孝 (富山県立大学)
- P-15 都市空地の市民農園利用が有する価値の評価 -他の土地利用との比較および食料支援団体との連携を考慮して-
○森島隆宏, 栗栖聖, 福士謙介 (東京大学)
- P-16 Food Waste Prevention Behaviors in China: Differences among Stages and Situations
○WUYINGLEI, 栗栖聖, 福士謙介 (東京大学)
- P-17 持続可能な食生活に向けた異なる情報提供内容および消費者特性の影響評価
○佐久間夏美, 栗栖聖, 福士謙介 (東京大学)
- P-18 北海道の雪氷冷熱エネルギー賦存量評価: ニセコ町における事例研究
○段和敏 (北海道大学大学院環境科学院), 藤井賢彦 (北海道大学大学院地球環境科学研究院)
- P-19 気候変動の地域観光業への影響に対する全国自治体における認知の評価
○渡辺一生, 栗栖聖 (東京大学)
- P-20 市民の環境配慮行動促進を目的とした全国自治体の取り組みの現状と課題
○梅野凌矢, 栗栖聖 (東京大学大学院)
- P-21 下水に含まれる有害化学物質のスクリーニング分析における誤同定回避方法の検討
○山田奈瑠実, 高梨啓和, 中島常憲 (鹿児島大学大学院)
- P-22 流入下水中のジシクロヘキシルアミンの同定とリスク評価
○酒井俊貴, 高梨啓和, 中島常憲 (鹿児島大学大学院)
- P-23 パッシブサンプラーにおけるニコチン捕集時の風速影響に関する検討
○小松純奈, 甲斐葉子, 王斉, 徳村雅弘 (静岡県立大学), 三宅祐一 (横浜国立大学), 雨谷敬史 (静岡県立大学)
- P-24 PRTR の届出外排出量推計における試薬に係る総排出量推計方法の検討
○山崎耕平, 水谷聡 (大阪市立大学), 小口正弘 (国立環境研究所)
- P-25 一般住宅におけるハウスダスト中の代替シロアリ防除剤の汚染実態調査
○山口夏純, 多田智彦, 甲斐葉子, 王斉, 徳村雅弘 (静岡県立大学), 三宅祐一 (横浜国立大学), 雨谷敬史 (静岡県立大学)
- P-26 河川水中で高リスクが懸念される生活由来化学物質の適切な排水処理法の検討
○鰐川雅花, 西村有里, 徳村雅弘, 王斉 (静岡県立大学), 三宅祐一 (横浜国立大学), 雨谷敬史, 牧野正和 (静岡県立大学)
- P-27 クロルピリホスオキシソンの AChE 不可逆的阻害におよぼす解毒剤 2-PAM の作用機構について
○船水純那, 徳村雅弘, 牧野正和 (静岡県立大学)
- P-28 ゼオライトを用いた廃水中テトラサイクリン系抗菌剤の除去
○小林大晟 (岩手大学), 奥村颯吾 (株式会社 NJS), 石川奈緒, 笹本誠, 伊藤歩 (岩手大学)

- P-29 蓄電システムを考慮した都市スケール最適電源構成モデルの構築
○松崎耀, 藤山淳史(北九州市立大学), 松本亨(北九州市立大学環境技術研究所)
- P-30 バイオガス発電由来着色廃水のオゾン促進酸化法を用いた高効率処理技術の開発
○澁谷柊介, 徳村雅弘(静岡県立大学), 矢部光保(九州大学), 牧野正和(静岡県立大学)
- P-31 家庭用暖房エネルギー源の木質ペレット代替による環境影響評価
○西原乃里子, DOS MUCHANGOSLeticia, 伊藤理彩, 東海明宏(大阪大学)
- P-32 シリコンシートを用いた経皮曝露量推定法における衣服の影響評価
○大石真菜, 徳村雅弘, 王斉(静岡県立大学), 三宅祐一(横浜国立大学), 雨谷敬史, 牧野正和(静岡県立大学)
- P-33 Effect of nano-bubble water on the growth of Japanese medaka fish
○TANGYEYING, ZHANGZHENYA(筑波大学)
- P-34 多環芳香族炭化水素類及びそのハロゲン化誘導体の新規パッシブサンプリングにおける風の影響を考慮した分析法の検討
○多田智彦, 王斉, 徳村雅弘(静岡県立大学), 三宅祐一(横浜国立大学), 雨谷敬史(静岡県立大学)
- P-35 Research on Feminization of Japanese medaka fish
○胡婉晴(筑波大学)
- P-36 水道水生ぐさ臭原因物質を自動検出するためのマススペクトルと保持指標の取得
○山下優輝, 新福優太, 高梨啓和, 中島常憲(鹿児島大学大学院理工学研究科), 秋葉道宏(国立保健医療科学院生活環境研究部)
- P-37 中日両国における地域主導再生可能エネルギー事業の構築に関する研究: IÖW モデルによる中日地域主導再エネ事業の経済性評価
○劉ルイヤン(早稲田大学)
- P-38 中学生のコンポストづくりと食品廃棄物に対する考え方の追跡調査
○袁博子, 林昭菲(北九州市立大学), 秋葉祐三子((特非)あそびとまなび研究所), 持田めぐみ, 和中政嗣(株式会社林田産業), 加藤尊秋(北九州市立大学)
- P-39 木質バイオマスボイラー導入における当事者意識・協力的態度形成要因に関する研究
○丸山智也, 竹内彩乃(東邦大学)
- P-40 クロロエチレン類の粘性土壌中への長期浸透挙動の解析と加熱による溶出促進
○島朋輝, 宮川涼, 小林剛, 亀屋隆志(横浜国立大学)
- P-41 域内総生産と環境影響量に基づく全国市区町村の業種別環境効率評価
○山崎潤也(東京大学)
- P-42 気候変動に対する認知・経験と農家の適応
○岡村伊織(明治大学大学院), 藤栄剛(明治大学)
- P-43 高分解能質量分析による構造推定が困難な環境汚染物質の新規構造推定技術の開発
○中村友拓, 高梨啓和, 中島常憲, 上田岳彦(鹿児島大学大学院)
- P-44 還元剤の担持が高分子吸着剤のクロム(Ⅲ)吸着に与える影響
○宋玉, 中井智司, 後藤健彦(広島大学)

- P-45 東京23区における事故物件の立地分析--大島てるデータを活用して
○矢島猶雅 (早稲田大学), 定行泰甫 (成城大学)
- P-46 Effects of aged plastics on photodegradation behavior of sorbed organic pollutants
○Hassan MdNazmul, 中井智司, 後藤健彦 (Hiroshima University) ,
西嶋渉 (Environmental Research Center, Hiroshima University)
- P-47 地方環境研究所の研究成果が行政活用されるための条件の探索
○豊永悟史 (熊本県保健環境科学研究所), 小原大翼 (熊本県環境生活部環境局環境保全課),
宮崎康平 (福岡県保健環境研究所), 古澤尚英 (熊本県人吉保健所)
- P-48 アミン基を持つ高分子ゲルによるセレン吸着とそのメカニズム
○清田昂志, 後藤健彦, 中井智司 (広島大学)
- P-49 アップサイクル製品に対する購入者意識調査
○吉田綾, 田崎智宏 (国立環境研究所), 加山俊也, 萩原理史,
細井山豊 (三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社)
- P-50 神奈川県における人口社会増減の特徴把握の基礎的研究
○大西暁生 (横浜市立大学)
- P-51 リンゴ黒星病感染リスク軽減のための大気バイオエアロゾル観測
○小林史尚, 田中和明, 佐野輝男 (弘前大学大学院)
- P-52 How much waste do tourists bring to remote islands?
○碓井健寛 (創価大学)
- P-53 揮発性有機塩素化合物による土壤汚染地周辺での多様な曝露経路を想定した健康リスク
○小林剛, 金美辰, 丸田有美, 李京 (横浜国立大学)
- P-54 アオウキクサと微生物による水質浄化のための培養方法の確立
○池田遥音 (山梨英和高等学校)
- P-55 ミズダニを指標動物とした山梨県の水環境の評価Ⅱ
○北出乃愛, 池上花実 (山梨英和高等学校)
- P-56 係留型回収装置を用いた都市沿岸域における浮遊ゴミの回収
渡邊翔也, 坂井拓海, ○真名垣聡 (武蔵野大学), 池田隆 (平泉洋行(株))

企画シンポジウム

【1日目】

シンポジウムー1 9月10日(金) オンライン(Zoom) 9:30 ~ 12:00

「学生によるSDGs活動の地域での認知拡大と深化」

オーガナイザー 杉本卓也(千葉商科大学)准教授

竹内彩乃(東邦大学)講師

挨拶:杉本卓也(千葉商科大学)准教授

講演者:①「多主体協働による環境人材育成手法の開発」

竹内彩乃(東邦大学)講師

②「遠隔状況下におけるSDGs活動の展開」

杉本卓也(千葉商科大学)准教授

手嶋進(千葉商科大学)准教授

③「SDGsアクター制度の概要」

中口毅博(芝浦工業大学)教授

総合討論

司会:手嶋進(千葉商科大学)准教授

シンポジウムー2 9月10日(金) オンライン(Zoom) 14:00 ~ 16:30

「化学物質管理促進のためのPRTRデータの活用に向けた研究の取り組みと今後の課題」

プロジェクト名:環境研究総合推進費SII-4

「ライフサイクル全体での化学物質管理に資するPRTRデータの活用方策に関する研究」

化学物質管理戦略研究会共同企画

オーガナイザー 小口正弘(国立環境研究所)主幹研究員

亀屋隆志(横浜国立大学)教授

挨拶:小口正弘(国立環境研究所)主幹研究員

講演者:①「化学物質のフロー・環境排出量把握における情報基盤としてのPRTRデータの活用」

小口正弘(国立環境研究所)主幹研究員

②「実測対象PRTR物質数の拡充と下水処理施設における排出量推計の高度化」

高沢麻里(土木研究所)専門研究員

③「化学物質環境リスクの管理支援ツールの活用に向けて」

亀屋隆志(横浜国立大学)教授

④「事業者の自主管理を支援するための簡易濃度推計ツールの開発状況について」

菊地美加(川崎市環境総合研究所)

⑤「地域リスク評価のための大気中化学物質モニタリング手法の検討と都内化学物質モニタリング」

星純也(東京都環境科学研究所)副参事研究員

総合討論

司会:小口正弘(国立環境研究所)主任研究員、亀屋隆志(横浜国立大学)教授

シンポジウムー3 9月10日(金) オンライン(Zoom) 14:00 ~ 16:00

「炭素中立の未来への地域環境イノベーション」

オーガナイザー 藤田 壮(東京大学)教授
原 圭史郎(大阪大学)教授

挨拶:藤田 壮(東京大学)教授

講演者:①「フューチャー・デザインから考える新たな環境イノベーション」

原 圭史郎(大阪大学)教授

②「環境への取り組みから社会転換の先導を実現する地域環境イノベーションの取り組み」

藤田 壮(東京大学)教授

③「地域エネルギーの再構築を通じての環境イノベーション」

芦名 秀一(国立環境研究所)主席研究員

④「森林資源の循環利用を推進する都市ストックマネジメント」

谷川 寛樹(名古屋大学)教授

総合討論

司会:松橋啓介(国立環境研究所)室長

シンポジウムー4 9月10日(金) オンライン(Zoom) 14:00 ~ 16:30

「世界環境憲章と日本の環境法政策——環境法の基本原則の視点から」

プロジェクト名:環境研究総合推進費 1-1901

「世界環境憲章と国際・国内の環境規範のあり方に関する研究」

オーガナイザー 大塚 直(早稲田大学)教授
赤渕芳宏(名古屋大学)准教授

挨拶:大塚 直(早稲田大学)教授

講演者:①「本プロジェクトの趣旨」

大塚 直(早稲田大学)教授

②「国際法における持続可能な発展」(仮)

高村ゆかり(東京大学)教授

③「国際法における未然防止原則、予防原則」(仮)

児矢野マリ(北海道大学)教授

④「主要国における予防原則——EU」(仮)

増沢陽子(名古屋大学)准教授

⑤「主要国における予防原則——アメリカ」(仮)

赤渕芳宏(名古屋大学)准教授

⑥「主要国における汚染者負担原則、環境損害」(仮)

大塚 直(早稲田大学)教授

⑦「国際法における汚染者負担原則・共通だが差異ある責任原則」(仮)

鶴田 順(明治学院大学)准教授

⑧「主要国における参加原則」(仮)

大久保規子(大阪大学)教授

⑨「主要国における環境権」(仮)

松本和彦(大阪大学)教授

総合討論

司 会:大塚 直(早稲田大学)教授

【2日目】

シンポジウムー5 9月11日(土) オンライン(Zoom) 9:30 ~ 12:00

「シビックテックによる気候変動リスクの「自分事化」を促進する手法の開発-オンライン熟議の発展に向けて-」

プロジェクト名:JST-RISTEX「科学技術イノベーション政策のための科学」令和2年度採択課題

「シビックテックを目指した気候変動リスクの「自分事化」に基づくオンライン合意形成手法の開発と政策形成プロセスへの実装」

オーガナイザー 馬場健司(東京都市大学)教授

熊澤輝一(総合地球環境学研究所)准教授

挨拶:馬場健司(東京都市大学)教授

講演者:①「ネットゼロシナリオの社会実装に向けた生活者への共有化の促進手法 -滋賀県での事例より-」

金再奎(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)専門研究員

②「滋賀県気候変動ステークホルダーの影響認識の構造的把握」

木村道徳(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)主任研究員

③「相模湾沿岸域におけるステークホルダー分析とオンラインワークショップ」

小澤はる奈(東京都市大学)特別研究員

④「気候変動リスクコミュニケーションと市民意識」

小杉素子(静岡大学)特任准教授

⑤「シチズンサイエンスを巡る環境 NGO の動態とシビックテックの可能性」

馬場健司(東京都市大学)教授

総合討論 コメンテーター:田中充(法政大学)教授

石川洋一(海洋研究開発機構)プロジェクト長

司 会:熊澤輝一(総合地球環境学研究所)准教授

シンポジウムー6 9月11日(土) オンライン(Zoom) 9:30 ~ 12:00

「地域から脱炭素社会を構築するには-脱炭素政策検討支援ツールの開発と社会実装」

プロジェクト名:環境研究総合推進費 2-1910

「基礎自治体レベルでの低炭素化政策検討支援ツールの開発と社会実装に関する研究」

オーガナイザー 倉阪秀史(千葉大学)教授

栗島英明(芝浦工業大学)教授

挨拶:倉阪秀史(千葉大学)教授

講演者:①「カーボンニュートラルシミュレーターの考え方とその構造」

倉阪秀史(千葉大学)教授

②「気候リスク情報の活用ー千葉県を事例として」

李 想(千葉大学)准教授

③「地域の資源を活用する技術・システムオプションの生成」

菊池康紀(東京大学)准教授

④「地域の資源を活用する技術・システムオプション生成を支援する情報基盤」

兼松祐一郎(東京大学)特任助教

⑤「気候変動戦略策定プロセスへの脱炭素政策検討支援ツールの実装と課題」

栗島英明(芝浦工業大学)教授

⑥「脱炭素政策検討支援ツールの学校教育への導入と効果」

谷田川ルミ(芝浦工業大学)教授

総合討論

司 会:宮崎文彦(千葉大学)特任研究員

シンポジウムー7 9月11日(土) オンライン(Zoom) 9:30 ~ 12:00

「東南アジアにおけるライフスタイルの変化と環境負荷」

プロジェクト名:科研費基盤B

「幸福論アプローチによるアジア熱帯農村の低炭素居住デザイン」

オーガナイザー 近藤加代子(九州大学)教授

加藤尊秋(北九州市立大学)教授

挨拶:近藤加代子(九州大学)教授

講演者:①「タイとベトナムにおける都市住宅と農村住宅の現状」

井上朝雄(九州大学)准教授

②「熱帯地域における持続可能な居場所選択と幸福感ータイ・ベトナム調査からー」

近藤加代子(九州大学)教授

③「中国の熱帯地域におけるエアコンの使用の特徴についてータイ、ベトナムと比較してー」

王東豪(九州大学)大学院生

④「ベトナム都市近郊における自然発生的食品廃棄物リサイクル」

加藤尊秋(北九州市立大学)教授

総合討論

司 会:加藤尊秋(北九州市立大学)教授

シンポジウムー8 9月11日(土) オンライン(Zoom) 13:30 ~ 16:00

学術賞受賞記念シンポジウム

「持続可能な社会形成とサステナビリティ・サイエンス～ポスト SDGs を見据えた学の展開」

プロジェクト名:環境研究総合推進費 2-2102「気候変動の複合的リスクへの対応に関する研究」

環境研究総合推進費 S-16「アジア地域における持続可能な消費・生産パターン定着のための政策デザインと評価」

オーガナイザー 田崎智宏(国立環境研究所)室長
亀山康子(国立環境研究所)領域長

講演者:①学術賞受賞記念講演

「持続可能な発展の概念:抽象的概念から具体的規範へ」

田崎智宏(国立環境研究所)室長

②「ウェルビーイングの研究とその展望」

鶴見哲也(南山大学)准教授

③「SCP 政策の ver1.0 から ver3.0 への展開と Envisioning-Based Policy Making」

堀田康彦(地球環境研究戦略機関)プログラムディレクター

小出瑠(国立環境研究所)研究員

④「脱炭素にむけたモデル研究の状況と研究展望」

増井利彦(国立環境研究所)室長

高橋潔(国立環境研究所)副領域長

⑤学術賞受賞記念講演

「気候変動の複合的リスクとサステナビリティ研究の状況と研究展望」

亀山康子(国立環境研究所)領域長

⑥「フューチャー・デザイン - 持続可能社会への変革に向けて」

原圭史郎(大阪大学)教授

シンポジウムー9 9月11日(土) オンライン(Zoom) 13:30 ~ 16:00

「カーボンゼロ社会に向けた社会目標と市民対話のデザインと実践」

オーガナイザー 白井信雄(山陽学園大学)教授

杉山範子(名古屋大学)客員准教授

挨拶:白井信雄(山陽学園大学)教授

講演者:①「世界気候エネルギー首長誓約における市民参加:欧州と日本の比較」

杉山範子(名古屋大学)客員准教授

②「カーボンゼロ社会に向けた脱炭素かわさき市民会議の進捗」

松橋啓介(国立環境研究所)室長

③「カーボンゼロ社会の実現を目指す、市民の学びと計画のプロセス:岡山での未来塾・実践塾・大作戦」

白井信雄(山陽学園大学)教授

④「脱炭素と地域課題の同時解決をテーマにした中学・高校での総合的な学習／探究学習の
試み」

栗島英明(芝浦工業大学)教授

谷田川ルミ(芝浦工業大学)教授

⑤「カーボンニュートラルシミュレーターを用いて考える脱炭素社会」

倉阪秀史(千葉大学)教授

総合討論

司 会:杉山範子(名古屋大学)客員准教授